

2024年度 ESG(環境・社会・ガバナンス)基礎講座 第2回

サイバーセキュリティ・AIと 企業のリスク管理

近年、サイバー攻撃が企業や社会に甚大な損害をもたらす事例が多発しており、その手口も多様化しています。警察庁が2024年3月に公表した資料によれば、ランサムウェア攻撃による被害が依然として多発しています。また、2024年1月に独立行政法人情報処理推進機構が公表した「情報セキュリティ10大脅威2024[組織]」では、ランサムウェアに加え、サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃や内部不正による情報漏えい等の被害も上位の脅威として挙げられています。

一方、生成AIの普及を始めとする近年の技術の急激な変化等が企業や社会にもたらすリスクへの懸念も高まっています。EUではAIを規制する法律が導入され、日本政府も2024年4月に「AI事業者ガイドライン(第1.0版)」を公表しました。

本セミナーでは、このようなサイバー攻撃等による脅威の状況やAIの利用により企業に生じるリスクをどのように管理していくべきか、また弁護士がどのような役割を果たせるかについて、これらのリスク管理についてアドバイスをしてきたセキュリティ実務家・弁護士が講演するとともに、パネルディスカッション形式で議論を行います。

日時：2024年 11月6日(水) 18時～20時

開催方式：Zoomウェビナー

参加対象：会員(弁護士)のほか、どなたでも参加いただけます。

■プログラム

総合司会 高橋大祐弁護士(第一東京弁護士会)

◆基調講演

・サイバーセキュリティとリスク管理 - 組織整備・運用の観点から

武井滋紀氏(NTTテクノクロス株式会社)

阿部慎司氏(GMOサイバーセキュリティbyイエラエ株式会社)

・AI利用と企業のリスク管理

古川直裕弁護士(株式会社ABEJA・第一東京弁護士会)

◆上記3氏によるパネルディスカッション

モデレーター 工藤靖弁護士(第一東京弁護士会)

◆質疑応答



武井滋紀氏



阿部慎司氏



古川直裕氏



工藤靖氏



高橋大祐氏

■参加申込方法

以下のURL又は右の2次元コードからアクセスし、必要事項を入力の上、お申し込みください。(申込期限：2024年10月30日(水))参加申込フォーム：<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/esgsmnr/ESGkiso/>

※内容が具体的な体験談等に及ぶ可能性があるため録音、録画はご遠慮願います。
※ご提供いただいた個人情報、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理いたします。なお、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。



お問合せ：日本弁護士連合会業務部業務第一課 TEL 03-3580-9854